

令和2年度



小学校第5学年

算数

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから11ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはっきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。かい答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く場所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙の「補助票」には、何も記入しないでください。

問題用紙のあいている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。

(かい答時間 40分間)

1

4年生で、新入生のかんげい会の準備じゅんびをしています。

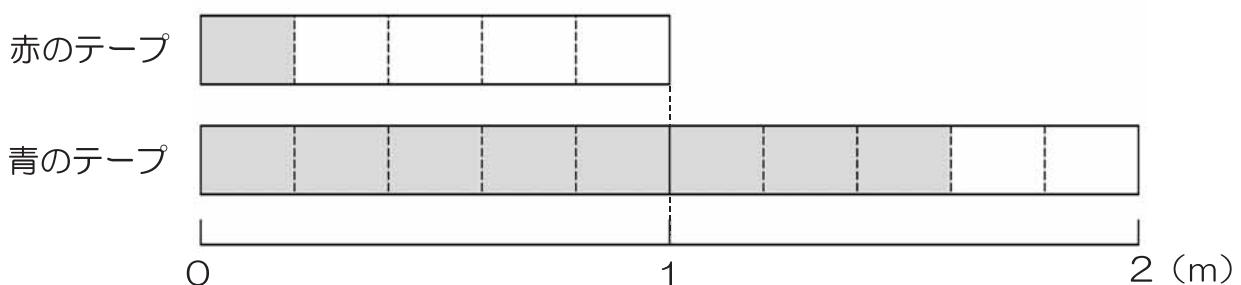
ひろとさんとあいさんは、教室のかざりとそれぞれ3人分のプレゼントを作る係になりました。

(1) はじめに、赤のテープと青のテープを使って、教室のかざりを作ります。

1つかざりを作るのに、下の図の色をぬっている部分の長さを使います。

かざりを作るのに必要な赤のテープと青のテープの長さを、それぞれ分数で答えましょう。

図



(2) 次に、ひろとさんとあいさんは、新入生にわたすプレゼントについて考えるリボンの長さについて考えました。

ひろとさんが使うリボンの長さは、3人分で1.5mです。そこで、1.5mのリボンを3つに分ける $1.5 \div 3$ の計算の仕方について、下のように考えました。



ひろとさん

(ひろとさんの計算の仕方)

1.5 ÷ 3 の計算の仕方を考えます。

1.5は、0.1の15こ分なので

$$15 \div 3 = \underline{5}$$

商の5は、0.1の5こ分なので、

答えは0.5mです。

また、あいさんが使うリボンの長さは1.26mです。あいさんは、ひろとさんの計算の仕方をもとに、 $1.26 \div 3$ の計算の仕方について考えました。



あいさん

(あいさんの計算の仕方)

1.26 ÷ 3 の計算の仕方を考えます。

1.26は、ア のイ こ分なので

$$126 \div 3 = \underline{42}$$

商の42は、ア のウ こ分なので、

答えはエ mです。

あいさんの計算の仕方のアからエにあてはまる数字を書きましょう。

- (3) 最後に、ひろとさんとあいさんは、新入生にわたすプレゼントにつけるリボンの長さが、2人合わせて何cmになるかを考えました。



ひろとさん

ぼくが使うリボンの長さ1. 5mと、あいさんが使うリボンの長さ1. 26mを合わせると、2. 76mだね。



あいさん

そうだね。2. 76mは、2m76cmのことだよね。



うん。つまり、2人分を合わせるとリボンは全部で2m76cm必要になるね。



2m76cmは、cmで表すと何cmかな？



2m76cmは、cmで表すと オ cmになるよ。

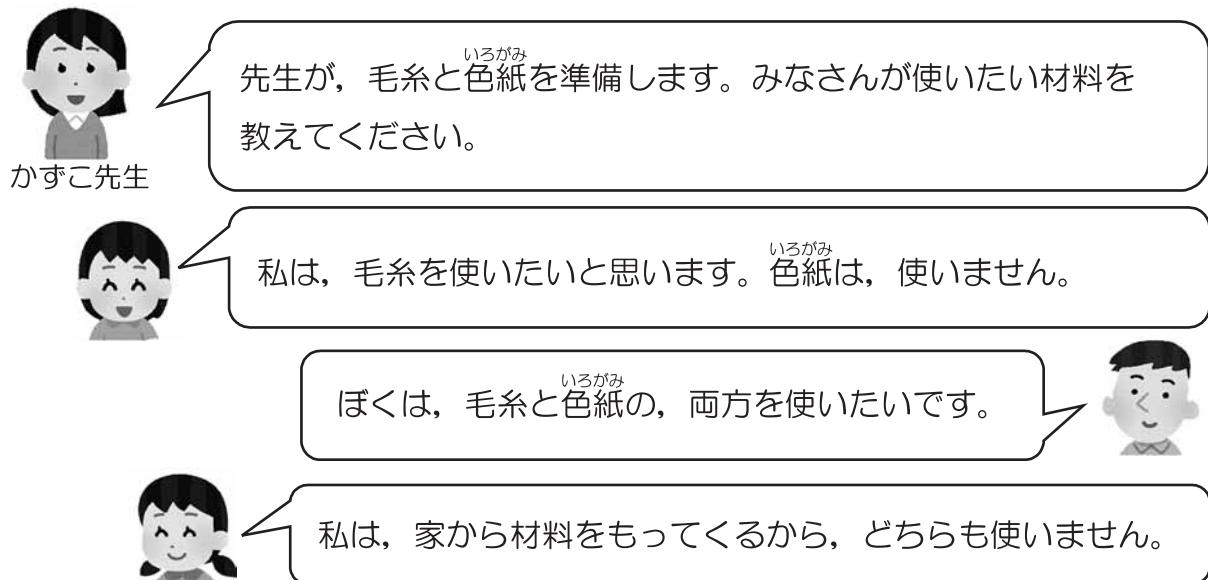
オ

にあてはまる数字を書きましょう。

2

たろうさんの学級では、図画工作科の時間に、学級の28人全員が工作と絵をそれぞれ1つずつ仕上げることになりました。

- (1) かずこ先生が、作品に使う材料をまとめて準備してくれることになりました。
そこで、かずこ先生は、作品に必要な毛糸と色紙について、学級の子どもたちに調査することにしました。



かずこ先生は、材料の毛糸と色紙がどれだけ必要かをはっきりさせるために、子どもたちの希望を下の表にまとめました。

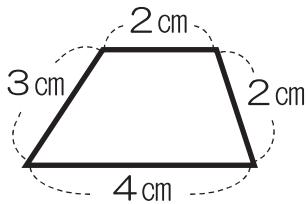
作品に使いたい材料調べ (人)

		いろがみ 色紙		合計
毛糸	使いたい	使わない		
	使いたい	7	()	19
	使わない	()	6	()
合計		()	()	28

① 毛糸は使いたいけれど、色紙は使わないと考えている子どもは何人いるでしょうか。

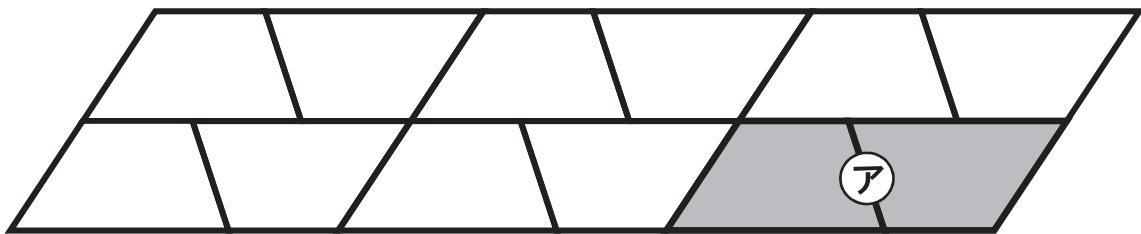
② 色紙を使いたいと考えている子どもは、全部で何人いるでしょうか。

- (2) たろうさんは、先生から配られた色紙を使って、下のような台形を何まいかけ作りました。



それらをしきつめて下の図のようなもようを作り、作品にかざりをつけることにしました。

図



もようを見た花子さんが、次のように話をしています。



花子

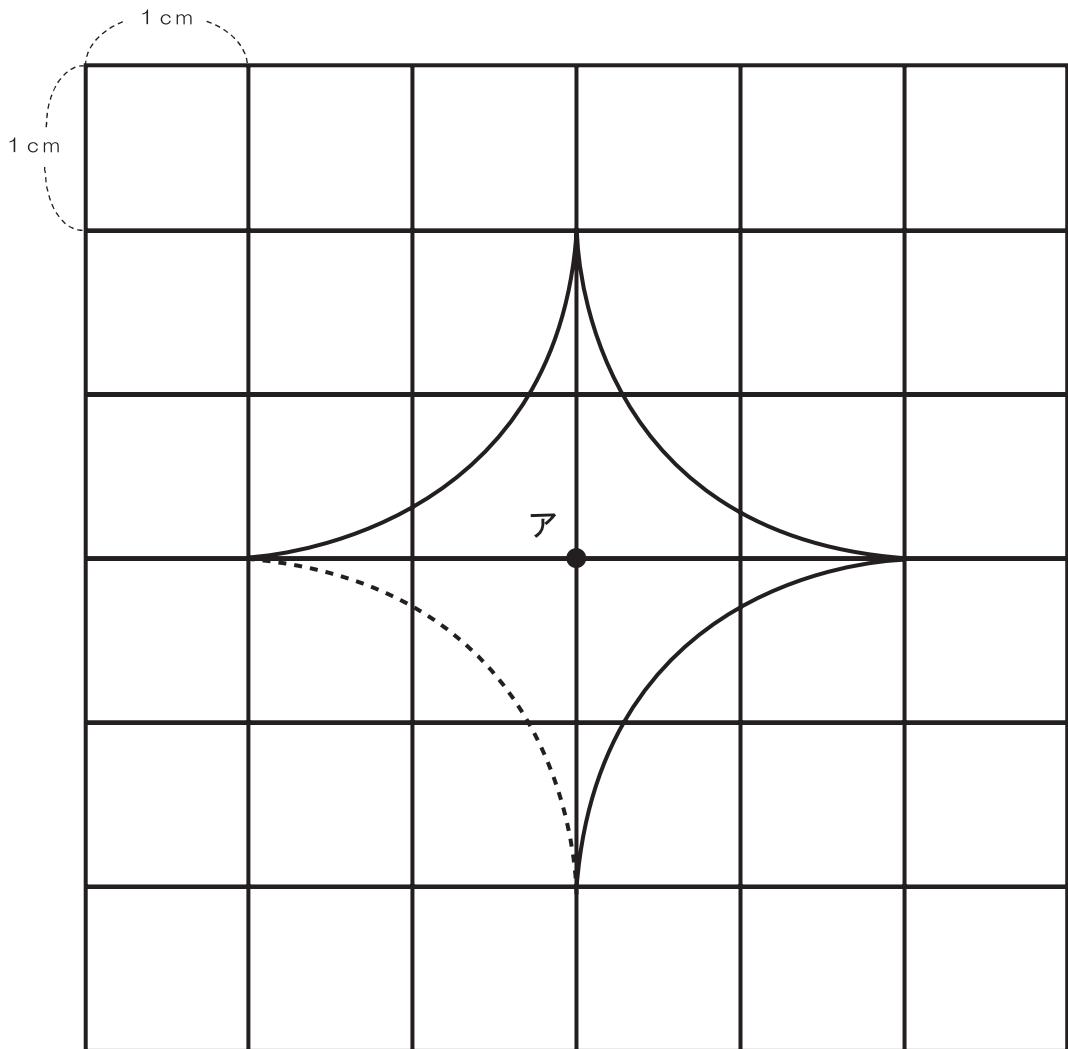
台形だけでしきつめていますが、
Ⓐを見ると、2つの台形で平行四辺形ができています。

- ① 花子さんが「平行四辺形ができています」と考えた理由として、正しくないものを下の**1**から**3**の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 向かい合った角の大きさが等しいから。
- 2 向かい合った角の大きさの和が180度だから。
- 3 向かい合った辺の長さが等しいから。

- ② Ⓐの図形のまわりの長さは何cmですか。

(3) ゆうこさんは、方眼紙にコンパスを使って下のようなもようをかきました。
そのもようどおりに色紙を切りぬいて、作品にかざりをつけることにしました。

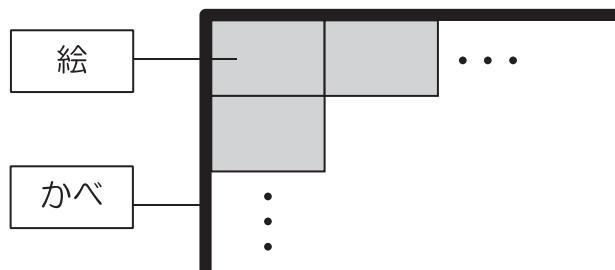


上の-----の部分をかくとき、コンパスは何cm開けばよいでしょうか。
また、どこにはりをさせばいいでしょうか。点アのように、かい答用紙の方眼紙
に点イをかきましょう。

(4) たろうさんの学級の28人全員の絵が完成したので、絵を展示する方法を考えました。

たろうさんたちは、1人1まいづつ、たて40cm、横60cmの画用紙に絵をかきました。

完成した絵を、下のように、たて1.6m、横4.2mのかべに、同じ向きで、すき間をつくらないように全員分をはっていきます。



たろうさんは、この方法で28人全員分の絵をかべにはることができるかを考えることにしました。



たろう

まず、たてに何まいはれるかを考えます。
かべのたての長さ1.6mは160cmです。
たて40cmの画用紙が何まいはれるかを考えると、
 $160 \div 40 = 4$
となり、たてに4まいはることができます。

次に、横に何まいはれるかを考えます。

①

最後に、28人全員分の絵をはることができるかを考えます。

②

①②の中に入る説明を、言葉や数、式を使って書きましょう。

3

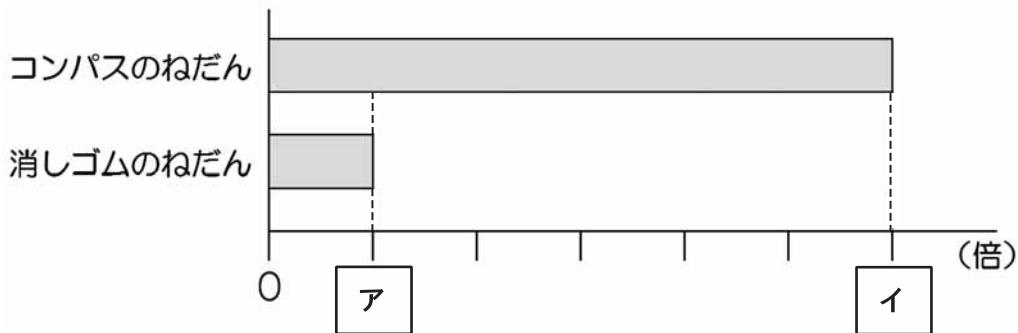
しようたさんは、お店に買い物に来ています。

- (1) まずは、文具コーナーでコンパスと消しゴムを買うことにしました。
コンパスと消しゴムのねだんについて、次のことがわかっています。

コンパスのねだんは、360円です。
消しゴムのねだんをもとにすると、コンパスのねだんは6倍です。

この2つのねだんの関係を図に表すと、下のようになります。
図のアとイにあてはまる数を書きましょう。

図



- (2) 消しゴムのねだんを求める式を書きましょう。
(計算をする必要はありません。)

- (3) 次に、野菜コーナーでサラダの材料を買うことにしました。
レタスとトマトを買います。

レタス（1こ）120円



トマト（1こ）80円



レタスを1こ、トマトを2こ買おう。
代金はいくらになるかというと・・・。

しょうたさんは、代金を求めるために、下のような式を立てました。

Ⓐに入る数を書きましょう。

$$120 + 80 \times 2 =$$

Ⓐ

4

たかしさんとゆうかさんは、アイスクリーム工場へ社会科見学に行きました。そこで調べたことなどをもとに、新聞にまとめて発表することになりました。



たかし

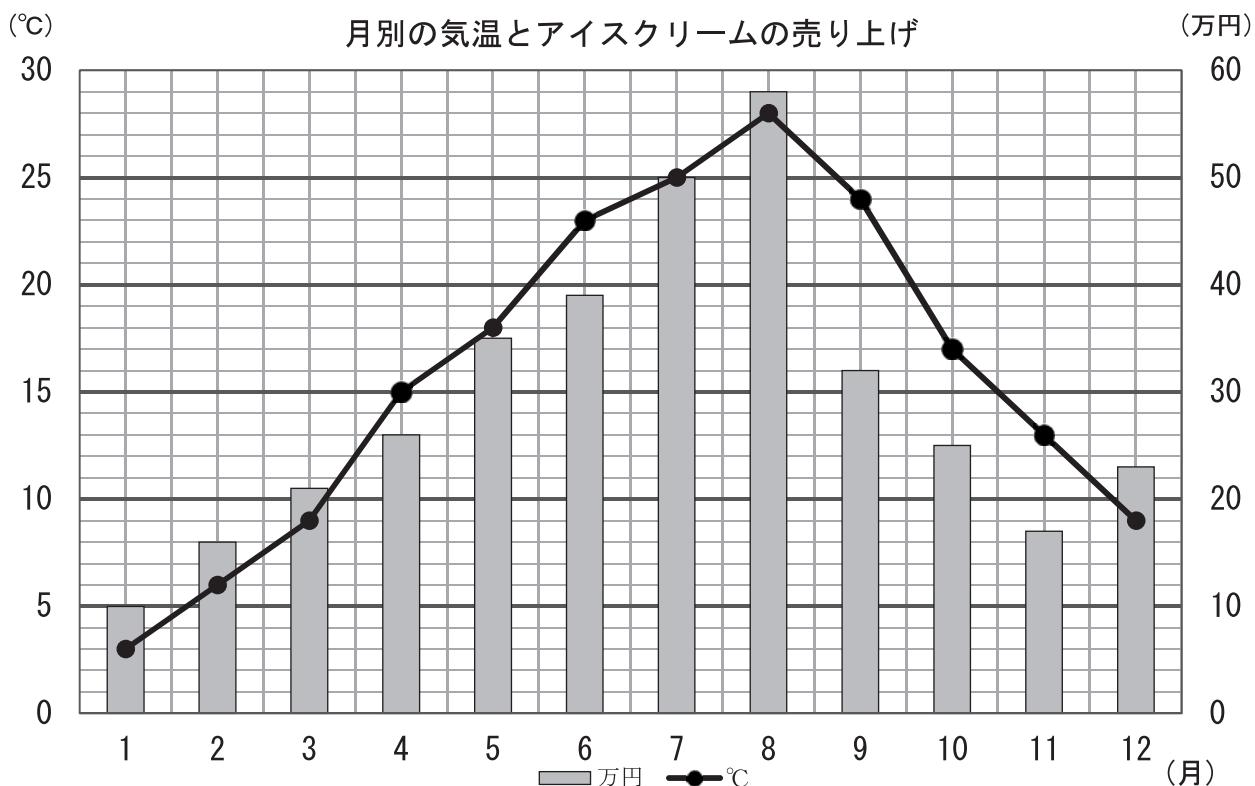
アイスクリーム工場の人が、アイスクリームの売り上げと、気温の関係について話していたね。



ゆうか

そのことをグラフに表して発表しようよ。

ゆうかさんの意見をもとに、たかしさんは、自分たちが住む町の月別の気温の変わり方を折れ線グラフに、近所のお店の月別のアイスクリームの売り上げを棒グラフに表しました。



- (1) ① 4月の気温は何°Cですか。
 ② 4月の売り上げは何万円ですか。

(2) 気温が一番高い月の、アイスクリームの売り上げは何万円ですか。

(3) たかしさんは、折れ線グラフと棒グラフを見て、月別の気温とアイスクリームの売り上げの関係について次のように考えました。



前の月と比べて気温が上がると、アイスクリームの売り上げもふえているね。前の月と比べて気温が下がると、アイスクリームの売り上げもへっているね。

たかしさんの考えは正しくありません。その理由を書きましょう。

これで、問題は終わりです。
時間があれば、問題をもう一度かい答
して、答えを見直しましょう。

